



各 位

2026年8月13日

会 社 名 古河機械金属株式会社
代表者名 代表取締役社長 中戸川 稔
(コード：5715 東証プライム)
問合せ先 執行役員経理部長 田近 強
(TEL 03-6636-9502)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年5月12日に公表しました2027年3月期第2四半期（中間期）および2027年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A) (2026年5月12日 発表)	百万円 109,200	百万円 3,700	百万円 4,400	百万円 2,500	円 銭 77.08
今回修正予想(B)	126,200	5,600	6,300	8,300	255.93
増減額(B-A)	17,000	1,900	1,900	5,800	
増減率(%)	15.6%	51.4%	43.2%	232.0%	
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期)	97,635	4,208	6,297	4,905	145.09

(2) 2027年3月期通期の連結業績予想の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2026年5月12日 発表)	百万円 235,700	百万円 9,000	百万円 8,700	百万円 5,100	円 銭 157.25
今回修正予想(B)	259,000	10,000	9,700	14,500	447.11
増減額(B-A)	23,300	1,000	1,000	9,400	
増減率(%)	9.9%	11.1%	11.5%	184.3%	
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期)	211,081	11,299	13,733	12,777	384.65

2. 連結業績予想の修正の理由

前回（2026年5月12日）発表の業績予想と比較し、第2四半期（中間期）、通期ともに上方修正しております。

売上高および営業利益については、全体として前回予想を上回る見込みです。金属部門では、当第1四半期連結累計期間における銅価上昇に伴う価格差益の計上を主因として、売上高・利益ともに前回予想を上回る見込みです。また、電子部門、化成部品部門および不動産事業についても、売上高・利益ともに前回予想を上回る見込みです。

さらに、8月12日発表の「当社連結子会社による固定資産の譲渡完了および特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、PKC Properties Pty. Ltd. が保有していたオーストラリア旧製錬所跡地の譲渡が完了したことに伴い、固定資産売却益約60億円を特別利益に計上する見込みです。また、政策保有株式の一部売却による投資有価証券売却益の計上も見込まれることから、親会社株主に帰属する純利益についても前回予想を大幅に上回る見込みです。

(注) 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上